

広報 しょうお



ピカピカの1年生

(勝間田小学校入学式)

【関連記事5ページ】

No.680
2012.

5

勝央町で子ども



が育つ

現代の社会は、核家族化や両親の共働き、地域コミュニティの希薄化など、子どもの生活環境の変化、また学力低下や不登校など、さまざまな問題が教育現場を取り巻いています。こういった問題を抱えていることは勝央町も例外ではありません。

勝央町では、子どもたちが健やかにのびのびと、そしてしっかりと育つために、さまざまな取り組みを行っています。そのうちの一部にスポットを当て、ご紹介します。

教育支援員などの充実

教育支援員とは、クラスの担任とは別に、子どもたちの学校生活をサポートすることを目的としています。

勝央町では、勝間田小学校へ5人、勝央北小学校へ4人の支援員を配置し、特別支援学級と支援が必要な子どもがいるクラスでサポートを行っています。勝央中学校へは支援員を1人配置し、不登校傾向にある生徒のサポートを行っています。また、小学校1年生のクラスに配置するグッドスタート支援員、町内各小学校には図書館司書も配置されています。これまで充実した教育支援員などの配



置は岡山県下でも珍しく、勝央町では、子どもたち一人ひとりがよりよい環境で成長できるよう、教育支援員などを充実させ、子どもたちの学力面、生活面へのサポートを強化しています。

「子どもわくわくスクール」の取り組み

「子どもわくわくスクール」とは、放課後子ども教室推進事業として、週に1回、子どもの居場所（活動拠点）として公民館を提供するものです。

小学校1年生から6年生までが公民館に集まり、宿題コーナーや工作、囲碁・将棋、読書、手品などさまざまな遊びができるコーナー、また七夕やクリスマスなど季節の行事、サツマイモの栽培・収

穫など自然とふれあつ活動を行っています。普段の学校生活とは違った友だちや地域の大人たちと交流しながら、さまざまな経験をします。

地域の大人との交流から顔見知りの大人が増え、普段から子どもを見守る体制ができ、子ども、保護者、地域のよい関係づくりにもつながっています。

平成23年度は勝央町公民館のみでの開催でしたが、今年度は勝央北小学校の子どもも参加しやすいように、植月コミュニティセンターでも開催します。

経験の場、交流の場として重要な役割を担っている「子どもわくわくスクール」



がさらに多くの子どもたちの居場所となり、地域コミュニティへのつながりとなることを期待しています。

アンケートから

- ・子どもたちの声
- ・友だちが増えた
- ・地域のひと知り合いになれた
- ・いろいろなものがつくれた
- （保護者の声）
- ・いろいろな体験、経験ができてよかった
- ・安心して遊ばせることができた
- ・知り合い、友だちが増えた
- ・家での話題になり、会話が弾んだ

「ホリデーわくわく学習支援」

学力低下が社会的な問題となっており、勝央町も小学生の基礎・基本的な学力の定着を図る必要があり、学力向上への対策が求められています。

この「ホリデーわくわく学習支援」は平成23年度からの取り組みで、休日を活用して学力向上を図る県の「ホリデーわくわく支援事業」の一環として勝央町独自の特色を出しながら実施しています。

町内2小学校の5・6年生を対象に主に国語と算数に取り組みます。児童が自ら持ち込んだ宿題や教材、講師が用意したプリントに取り組み、元教師や町職員、大学生らの講師が個別に指導したり、質問に応じ、個々の苦手克服にしっかり対

勝央町の教育のあり方

教育長 竹久 保

現在の社会情勢は、歴史的な転換期の中途にあつて混乱を極め、教育分野においても、人間関係の希薄化や規範意識の欠如が進む一方、最も強固とみられていた家庭の絆までもが弱まり始めているなど、困難な状況に直面しています。

いつの時代でも教育の普遍的使命は、人格を陶冶（こつや）し、社会に適応して健やかに生きる人を育てていくことにあります。

このためには、学校と家庭、地域がそれぞれの役割を担い合い、連携を深めて子どもたちの教育にあたるのが最も大切であると考えています。



今年度も実施予定で、子どもたちの自主学習への意識を高め、学力向上に努めます。

学校教育面で、具体的には、学校支援地域本部、放課後子ども教室、コミュニティスクールの導入を図っています。

また、最近の岡山県の教育の現状は、厳しいものがあり、平成19年から実施した全国学力テストの状況、平成22年度のいじめ、不登校、暴力行為の調査において、学力は低く、小学生の不登校児童出現率が高く、小中高生の暴力行為発生率の高い県となっています。

この問題に対して、勝央町として、学力面、暴力行為の発生に対して、落ち着いた学習規律の確立した学校をつくるため、教育支援員、町費での講師を配置しています。また、学習面の補完のため、土曜日に「ホリデーわくわく学習支援」を実施しています。

最大の課題と考えている不登校対策については、平成23年度から準備している「子ども若者サポートネット」を立ち上げ、町をあげて取り組みたいと考えています。

社会教育面では、教育委員会と関係の深い団体間のネットワーク化を進め、地域コミュニティの再生をめざしていきだいで考えています。

あれこれ まちの話題



迅速、確実、安全に

勝央町消防操法訓練大会

3月11日、勝央中学校を会場に第44回勝央町消防操法訓練大会が行われました。自動車ポンプの部に4チーム、小型動力ポンプの部に8チームが参加し、迅速さや確実さを競い、日頃の鍛錬の成果を発揮しました。また、それぞれの優勝チームと小型動力ポンプの部の準優勝チームが表彰されました。

優勝チームは、4月22日に勝央町で行われた勝田郡消防操法訓練大会に出場しました。大会成績は次のとおりです。

【町大会成績】
優勝 チームは、4月22日に勝央町で行われた勝田郡消防操法訓練大会に出場しました。大会成績は次のとおりです。

100歳おめでとういづれいづれいつまでもお元気で

植月やま子さん(植月中)

4月13日、植月やま子さんが100歳の誕生日を迎えられ、入所中の施設で記念品の贈呈が行われました。ご家族や職員の方が見守る中、勝

央町から祝い金が、岡山県からお喜びの賞状と記念品のひざかけが贈られました。

植月さんは、明治45年に南和気町(現美咲町)に6人兄妹の長女として生まれ、看護士



◀お祝いを受ける植月さん

心、身体、技を鍛える

誓いの言葉を述べる新児さん

4月15日、公民館前駐車場で平成24年度勝央町スポーツ少年団入団式が行われ、約230人と指導者、多くの保護者が参加して行われました。式では、指導者を代表して勝間田ミナスケツトボール少年団の井並さんが「スポーツ少年団での経験は大切な財産になります。恵まれた環境の中でスポーツができることに感謝して、スポーツを楽しみましょう」と新団員に激励の言葉をあぐりました。



さくらもほろぐぶ入学式

小・中学校入学式

4月9日、勝央中学校で、4月10日、勝間田小学校及び勝央北小学校で、平成24年度入学式が行われました。

新入生の入学を待っていたかのようにさくらがほろぐぶ中、新入生たちは真新しい制服に身を包み、これから始まる新しい生活への希望と期待で胸を膨らませ、式に臨みました。

勝間田小学校では、西村校長から「入学おめでとうございます。早寝、早起き、朝ごはんで元気な身体をつくりましょう。元氣な挨拶のできる1年生になってください」とお祝いの言葉が述べられ、在校生からはお迎えの言葉が贈られました。

今年度は、勝間田小学校78人

(男39人、女39人)

勝央北小学校31人

(男22人、女9人)

勝央中学校84人

(男33人、女51人)

の児童・生徒が新しい学校生活をスタートを切りました。



◀式に臨む新1年生(勝間田小学校)

赤ちゃんの誕生を祝い

泥天神寄贈

今年度から勝央町では、出生のお祝いに、赤堀秀正さん(勝間田)が赤ちゃんの健やかな成長を願ってつくった「さくら」泥天神を寄贈します。

泥天神とは、菅原道真をかたどった土人形のことです。作州地域では、かつて男子誕生の初節句に天神さまにあやかつて学問が良くてできるようにと願いを込めて泥天神を贈る習わしがありました。最初に泥天神を受け取った人は「うれしいです。家に飾ります」とこやかに話してくれました。

泥天神を手渡す赤堀さん



勝央町を車載広告でPR

岡山中央陸運倉庫(株)

この度、新勝央中核工業団地に立地した岡山中央陸運倉庫(株)が、トラックの新車を購入するにあたり、勝央町に貢献したいと、車体で勝央町のPRを行います。13t車の車体に「ノースウイレッジ」のロゴや「さくら」を描き、名古屋から広島間を主に関西、中部地方を運行します。このトラックが各地を走ることで、県外へ勝央町をアピールしていきます。



町職員人事

退職

藤川 憲吾(会計管理者)
福本 浩二(総務部参事)
河本 耕三(税務住民部参事)
下山 晴久(健康福祉部参事)
小村 勝彦(産業建設部参事)
石川 寛子(健康福祉部参事補)

井上 泉(税務住民部参事補)
打浪 幸恵(勝間田保育園副園長)
小林久美子(勝央中学校調理員)

採用

岸本 和枝(総務部)
豊岡 寛考(税務住民部)

阿久根祥博(健康福祉部)



盛上 恵未(税務住民部)



伊東 由充(産業建設部)



藤井 彩(産業建設部)



牧野 由衣(健康福祉部)



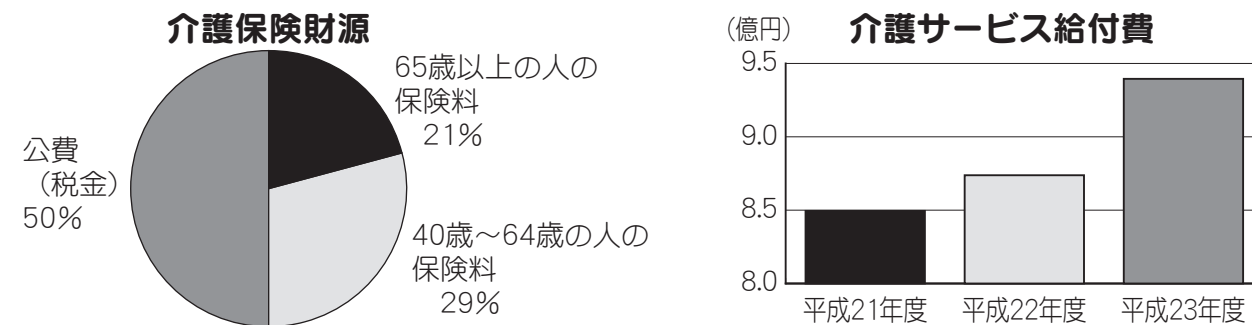
阿久根祥博(健康福祉部)

平成24年度から65歳以上の人の 介護保険料が変わります！

平成12年度からスタートした介護保険の保険料については、3年ごとに見直されることとなっており、平成24年度から今後3年間の介護サービス費などの見込みを踏まえ、65歳以上の人の保険料を変更することになりました。

◆介護保険の財源

介護保険は、40歳以上の皆さんに納めていただく保険料と公費を財源に運営しています。また65歳以上の人の保険料の額は、皆さんが利用した介護サービス給付費をもとに決められます。



◆平成24年度からの介護保険料 *基準額 61,200円(月額5,100円)

所得段階	対 象 者	保険料(月額)
第1段階	生活保護の受給者の人、老齢福祉年金の受給者で本人および世帯全員が住民税非課税の人	30,600円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、第2段階以外の人	
第4段階	本人が住民税非課税の人(世帯内に住民税課税者がいる人)	45,900円
第5段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の人	61,200円
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の人	76,500円

◆納付方法(特別徴収・普通徴収)

介護保険料の納入方法は、**特別徴収**(年金天引き)と**普通徴収**(納付書・口座振替)の2種類があります。

①特別徴収

- ・対 象 者…老齢、国民、厚生、共済、障害年金や遺族年金などが、年間18万円以上の人。
- ・納付方法…年金支払月(4月・6月・8月・10月・12月・2月の6回)に支給年金から天引きされます。
- ・金 額…平成23年度所得が未確定のため、4月から9月までは前年度2月の保険料と同じ額が天引きされます。(仮徴収)

また、10月から翌年3月まで(年金支給月のうち10月・12月・2月)については、平成23年中の所得確定により保険料額を決定し、仮徴収合計額を差し引いた金額を天引きします。(本徴収)

②普通徴収

- ・対 象 者…特別徴収以外の人(年度途中に転入の人・65歳に到達された人・所得が変更になった人)など
- ・納付方法…納付書により指定する金融機関などで納めてください。納付書は、翌月に郵送します。口座振替をご希望の人は、翌月10日までに町内の金融機関窓口でお手続きください。

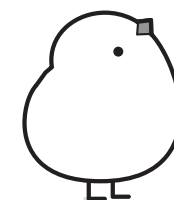
◆保険料は期限内に納めましょう

滞納された場合は、介護サービスの利用時に自己負担分が引き上げられたり、高額介護サービス費の支給が受けられなくなる場合があります。詳しくは、総合保健福祉センターへお問い合わせください。

【問い合わせ先】総合保健福祉センター ☎38-7102



個人情報保護のため、
ホームページ上では掲載しておりません。



子どもは町の宝

いつまでもこの町を愛してください。
また、広報紙に顔を出してね。

※6月で満1歳になる、お子さんの写真を募集しています。
写真と40字以内のメッセージを添えて5月9日(水)までに
勝央町役場総務部へ送付してください。
なお、勝央町に住民登録をしている人に限ります。



◇第34回全国スポーツ少年団剣道交流大会(3/25~27山梨県小瀬スポーツ公園武道場)
敢闘賞 勝央町武道少年団(剣道)

スポーツの結果



今年から 健康診査の検査項目が 追加されます！

～平成24年度総合健診のお知らせ～

より詳しく身体の変化に気づいていただくために、次のとおり健康診査の検査項目が追加されます。身体の変化を早期に発見して、生活習慣病を予防しましょう。若い頃から気をつけることが大切です。みんなで健診を受けましょう。

《総合健診》6月20日(水)～27日(水)※23日(土)を除く
《会場：総合保健福祉センター》

◆健康診査（特定健診・後期高齢者健診など）に追加される検査項目

クレアチニン	検査方法：血液検査 意味：糖尿病などによる腎臓の働きの低下の早期発見。身体に症状が出る前に分かります。
尿酸	検査方法：血液検査 意味：痛風、動脈硬化などの具合の確認。
眼底検査	検査方法：検眼鏡を片目でのぞき、眼の奥の血管を拡大してみます。 意味：眼底出血・網膜症などの眼の病気の発見。動脈硬化などの具合の確認。

【問い合わせ先】総合保健福祉センター ☎38-7102

*「子育て講座」のお知らせ

津山圏域消防組合勝央出張所から講師をお迎えして、子どもの人体モデル、AED（心臓救命装置）を使って行います。申し込みは不要です。参加料は、親子ふれあい広場「はっぴい」の会員以外は100円、会員は無料です。

▶日時 5月30日(水) 10時～11時
▶場所 ふれあい館かしの木
▶問い合わせ先
親子ふれあい広場「はっぴい」
☎38-6032

*「予防接種(ポリオ)」のお知らせ

従来から使われている生ワクチンで行います。持ってくる物は、母子手帳・予診票です。

前に受けた予防接種から必要な日数は空いていますか？お子さんの体調は大丈夫ですか？

▶日時 6月1日(金)
受付：13時30分～14時
▶場所 勝央町総合保健福祉センター
▶問い合わせ先
勝央町総合保健福祉センター
☎38-7102

レッツウォーク

主催：勝央町ウォーキングの会
共催：勝央町健康スポーツクラブ
後援：いきいき金太郎健康の郷づくり推進会議
※問い合わせ先：勝央町役場健康福祉部（☎38-7102）

と き 平成24年5月13日(日)
8：30 奈義町山の駅集合（約2時間：およそ5km）

テーマ 奈義町・菩提寺までの新緑を満喫しましょう

コース図は「まちと我が家のカレンダー」の裏面にご紹介しています。

持参物 雨模様の日は雨具、飲み物、ウォーキングの思い出（スタンプを押します）

その他 ・当日、受付でより詳しいコース図をお渡しします。
・健康スポーツクラブへの加入は関係ありません。どなたでも、当日参加でも、大丈夫です。
・最後尾は車でまわりますので、「途中で歩けなくなったら」などと心配せず、お気軽にご参加ください。

※集合場所が分からない人は、総合保健福祉センターに8：00に各自、車でお集まりください。スタッフが先導してご案内します。

「家族介護用品支給事業」

「新・緊急通報システム機器貸与事業」開始

こころとからだの お手伝い

勝央町地域包括支援センター
（総合保健福祉センター内）
☎38-3028



勝央町では、介護者の負担軽減のための「家族介護用品支給事業」と、高齢者などの安心な暮らしのための「新・緊急通報システム機器貸与事業」が始まります。内容は次のとおりです。

家族介護用品支給事業

【在宅の重度要介護高齢者を介護している家族の人に対し、介護用品購入費を助成する事業です】

利用できる人	以下の条件をすべて満たし、常時おむつを利用している人 ●勝央町に住所を有し、65歳以上の在宅で介護を受けている人 ●介護保険の要介護認定において要介護4、または要介護5と判定された人、または要介護3と判定された人で町の認定調査のうち「排尿・排便」が「全介助」と判定された人 ●利用者が属する世帯全員の当該年度町民税が非課税世帯の人
支給対象介護用品	●大人用紙おむつ ●尿取りパッド
支給額	1枚の支給券で月額6,000円以内までの物品と交換可能
利用方法	町が指定する町内の事業所で支給券を提示し、介護用品と引き換えていただきます。（支給券の利用は1カ月に1枚限りです）
利用手続き	家族介護用品支給事業申請書を町に提出し、支給決定を受けてください。
その他	支給対象者が1カ月に14日以上、介護保険施設などに入所、または医療機関に入院された場合は、支給対象とはなりません。

新・緊急通報システム機器貸与事業

利用できる人	以下の条件のいずれかを満たしている人 ●おおむね65歳以上の一人暮らしで援護を要する人 ●18歳以上の一人暮らしで外出が困難な身体障害者手帳2級以上の ●おおむね65歳以上の高齢者のみの世帯で、いずれか一方が寝たきり、または認知症などの援護を要する人
貸与用品	緊急通報装置本体、ペンダント、人感センサー
システム概要	●本体、またはペンダントを押すと24時間365日対応の受信センターへつながり、状態を確認後、協力員へ連絡を入れます。 ●緊急時以外にも医療や介護の相談ごとを受信センターへすることもできます。 ●人感センサーで人の動きがなかった場合に翌日には通報されます。
利用手続き	申請書の他必要な書類を町に提出してください。
その他	●協力員の登録に2人以上必要です。 ●利用料は無料です。（一部通話料が必要な場合があります）

【問い合わせ先】総合保健福祉センター（☎38-7102）

役場への電話・メール

総 務 部 (☎38-3111)
soumu@town.shoo.lg.jp

産業建設部
農業・林業・農業委員会 (☎38-3112)
sangyou@town.shoo.lg.jp
土木・都市計画 (☎38-3113)
kensetsu@town.shoo.lg.jp

税務住民部
税 務 (☎38-3114)
zeimu@town.shoo.lg.jp
国 保 (☎38-3115)
戸籍・年金 (☎38-3116)
choumin@town.shoo.lg.jp

健康福祉部 (☎38-7102)
福 祉
fukushi@town.shoo.lg.jp
保健・環境
kankyohoken@town.shoo.lg.jp

上下水道部 (☎38-3117)
上 水
suidou@town.shoo.lg.jp
下 水
gesuidou@town.shoo.lg.jp

出 納 室 (☎38-1751)
suitou@town.shoo.lg.jp

**教育委員会
教育振興部**
学校教育 (☎38-1752)
gakuji@town.shoo.lg.jp
社会教育 (☎38-1753)
syakaikyouiku@town.shoo.lg.jp

議会事務局 (☎38-1754)
gikai@town.shoo.lg.jp



お知らせ

人権擁護委員

平成24年4月1日付けで、中島めぐみさんが新任として、水島武文さんが再任として、法務大臣から人権擁護委員の委嘱をされました。

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんが人権について関心を持つてもらえるような啓発活動を行っていきます。人権問題で困ったことがあったら相談ください。

▼人権擁護委員

水島武文さん (植月北)
任期：平成24年4月1日～平成27年3月31日
竹内健治さん (下町川)
任期：平成23年4月1日～平成26年3月31日

農地転用をするときは 農振除外申請を

農振農用地区域（土地改良事業施工地など、農業の振興を図る区域）に住宅などを建設する場合は、事前に農振農用地区域から除外し、農地転用申請することが必要で、除外申請は6月と12月に受け付けています。

6月の農振除外申請の受け付けを次のとおり行います。なお、農用地区域から除外する場合は、除外の要件を満たしていることが必要です。

▶受付期間
6月1日(金)～30日(土)
▶問い合わせ先
勝央町役場産業建設部
☎38-3112

「緊急速報メールがauソフトバンクでも受けられます」

昨年11月からNTTドコモで配信を開始した携帯電話向けサービス「緊急速報メール」をauソフトバンクでも5月1日から配信を開始します。

・緊急速報とは
対象エリア内にいる利用者に無料で緊急情報を配信するサービスです。

・配信する情報
町が災害発生時に発令する避難勧告や避難指示など

・サービスを利用するには
auソフトバンクの携帯電話で対応機種のうち、設定が必要なものと自動で受信するものがあります。

※機種によっては対応していない場合もあります。

▶問い合わせ先
勝央町役場総務部
☎38-3111

※対応機種・設定など、詳しいことは各社ホームページなどでご確認ください。

ゴミ収集及び振替収集はありません

5月3日(木)・4日(金)は祝日のため、ゴミ収集及び振替収集はありません。また、1日(火)及び2日(水)は可燃ゴミのみ収集しますので、ご注意ください。
なお、ゴミは各地区の決まった時間内にそれぞれの収集場所に出してください。

▶問い合わせ先
勝央町役場健康福祉部 ☎38-7102



相談

消費生活相談

勝央町では、岡山県消費生活センターの専門相談員による無料相談を行っています。商品やサービスなど、消費生活全般に関する苦情や問い合わせ、架空請求、多重債務など、さまざまな相談をお受けします。相談は予約制で、受けた事柄については、秘密は堅く厳守されます。

▶日時
5月22日(火)
10時～15時
▶場所
勝央町役場税務住民部消費者相談窓口

多重債務 無料法律相談会

岡山県では、弁護士・司法書士の協力を得て、無料法律相談会を次のとおり開催します。

▶日時
5月19日(土)
10時～15時



募集

キャリアアップ講座

岡山県男女共同参画推進センターでは、結婚・出産・育児・介護などでいったん仕事を中断し、再就職を希望する女性を対象に、キャリアアップ講座を次のとおり開催します。

▶受講期間
6月13日(水)～7月19日(木)
(毎週水曜日)
土曜日の22日間
10時10分～16時
▶場所
津山男女共同参画センター「さんさん」
アルネ・津山5階
(津山市新魚町17)
▶申込期間
5月12日(土)～25日(金)
15人
▶定員
15人
▶受講料
無料(教材費・検定受験料は実費負担)
▶問い合わせ先
岡山県男女共同参画推進センター
☎086-1235-13307

5月1日～7日は「憲法週間」です

憲法週間行事岡山地方実施委員会では、5月1日から7日までの「憲法週間」に伴い、無料法律・人権相談所を次のとおり開催します。

土地、家屋、交通事故、金銭貸借、離婚、相続、人権、登記などの法律問題でお困りの人は、この機会にぜひご利用ください。
相談は無料で秘密は堅く厳守されます。

▶日時
5月11日(金) 受付：10時～12時
▶場所
岡山地方・家庭裁判所津山支部
(津山市椿高下52)
▶問い合わせ先
岡山地方裁判所事務局総務課
☎086-222-6771

悩みの解決をお助けします 心配ごと相談

日頃生活するうえで困っていることや気にかかっていることなどについて、ご相談をお受けします。

どんな問題でも、1人で抱えることは苦しいものです。何か問題をお抱えの人は、1人で悩まず、お気軽にご相談ください。

受けた事柄については、秘密は堅く厳守されます。

▶日時
5月10日(木)
10時～15時
▶場所
勝央町役場
▶主催
勝央町
▶相談時間
原則として30分
▶相談料
無料
▶相談内容

【法律】(相談担当：弁護士) ※要予約
民事・刑事などの訴訟
相続・土地売買などの法律問題
人的なトラブル・家庭内のもめごと など

【行政】(相談担当：行政相談委員)
行政についての苦情や相談
公務員からの不当な取り扱い など

【人権】(相談担当：人権擁護委員)
不当に人権を侵された など

【福祉】
(相談担当：美作県民局・民生委員)
生活保護・身障・ひとり親・老人などの福祉全般
▶申込・問い合わせ先
勝央町役場税務住民部
☎38-3116
※弁護士への相談は予約制です。



Hello Shoo!

Hello Shoo! My name is John Buckley and I am from London, England. Each month I will tell you about what I've been doing and how it is for an Englishman living in Shoo-Cho.

I am working at Shoo Junior High School, Katsumada Elementary School and Shoo-Kita Elementary School. I look forward to the year ahead, meeting all the students and working with your great teachers. Let's have a great year of English and I hope to inspire as well as educate.

I am a long way from home, my country and my wife; but everybody I have met in Shoo has made me feel very welcome, from the teachers and students in the schools, to the people on the streets. All the people I have met have made me feel at home in Shoo and thank you for welcoming me to your community. Shoo-Cho is a very beautiful town and I am lucky to be living here. It has a wonderful community spirit and I look forward to exploring all Shoo has to offer. I hope to be involved with your community as much as I can, so if I can help, please let me know.

If you see me, please feel free to speak with me, please don't be shy. It's a good chance to speak English and I love to meet new people.

Let's speak English together.
John Buckley

vol.1

John BUCKLEYが行く

勝央町の皆さん、こんにちは！私の名前はジョン・バックリーで、イギリスのロンドンから来ました。毎月、イギリス人が勝央町でどのように生活しているかについて話します。

私は勝央中学校、勝間田小学校と勝央北小学校で働いています。私はこれから全ての学生に会い、素晴らしい先生と一緒に働くことを楽しみにしています。英語の素晴らしい年にし、教育だけでなく、感動も与えたいと思います。

妻と一緒に、私の国の家から長い道のりでしたが、道で会った人や、学校の先生や生徒、勝央町で会った皆から歓迎されました。私が勝央町で会った全ての人々がアットホームで、地域で私を歓迎してくれて感謝しています。勝央町はとても美しいまちで、私はここで生活できることを幸運に思います。素晴らしい地域の精神を持っていて、勝央町が提供する全てのことを楽しみにしています。私はできるだけ地域に参加したいと思っています。だから、もし私にできることがあれば、私に知らせてください。

あなたが私を見たら、気軽に話しかけてください。恥ずかしがらないでください。それは英語を話すよいチャンスで、私は新しく人と会おうのが大好きです。

一緒に英語を話してみましょう。

ジョン バックリー

小山町が誇るもの、それは何といても雄大な「富士山」です。四季折々の表情を持つ富士山は、毎日、そして時間帯によっても違った顔を見せてくれます。また見る場所や角度によっても形が変わるため、まったく違った雰囲気になります。



金太郎が遊んだ金時山から望む富士山

富士山の周りに住んでいる人々は、その場所から見える「いつもの富士山」に愛着と安心感を覚えるのです。

小山町から見る富士山は、なで肩で女性的、まるで優しく町民を見守ってくれているかのようです。いつもでも町民の心を「ホッ」とさせ、「やっぱり小山からの富士山が一番だなー」と言わしめるのです。

小山町内でも場所によりさまざま

NEW 姉妹町 小山町からこんにちは

小山町が誇るもの、それは何といても雄大な「富士山」です。

な富士山が楽しめますが、勝央町の皆さんには金太郎が幼小期に眺めた金時山からの富士山を「きんたろさん」になった気分味わっていただきたいです。

(小山町役場 広報担当)

石田 洋文 記



勝央文化ホールイベント案内

勝央町教育委員会教育振興部 ☎38-1753

◆文化ホールを利用してみませんか？

設備の充実した舞台で、コンサート・講演会・演劇などが行えます。お気軽にお問い合わせください。

客席数 666席（車椅子席あり）

開館時間 9:00～22:00

休館日 月曜日、年末年始（12月27日～1月5日）、施設の保守点検日

使用料 ホール 1時間当たり3,500円～

(別途、音響設備・照明設備使用料、控室使用料要。詳細はお問い合わせください)

今月の主催イベントはありません。

貸館によるイベントについては、お問い合わせください。

※時間は変更になる場合があります。 ※貸館によるイベントについては、主催者にお問い合わせください。

ボランティアネットワーク

勝央町ボランティア連絡協議会に参加しているボランティアグループの活動を紹介します。

勝央町消費生活問題研究協議会



勝央町消費生活問題研究協議会は、賢い消費者になることを目標に、昭和43年4月に設立されました。

現在、会員は15人で、毎月第2火曜日に集まっています。一番力を入れているのが、廃油を使った石鹸づくりです。この石鹸は、環境に優しく、靴下や襟汚れがよく落ちます。勝央町役場税務住民部窓口、ノースウィンドレジ売店にのっていますのでぜひ一度お試しください。

また、めかを使ったボカシづくり、古書のリフォーム、エコバッグをつくったマイバッグ推進活動、また米粉を使った料理など地産地消に取り組んでいます。

昨年は、悪質商法をテーマにした研修に参加し、対処法や解決方法を学びました。現在、会員を募集しています。男性、女性どなたでも賛同される人は、ぜひご参加ください。

▼申込・問い合わせ先
勝央町消費生活問題研究協議会
勝央支部長 黒澤八重子
☎38-5344

紙芝居おじさん



紙芝居おじさんの佐古導郎です。町内外で主に紙芝居をしています。勝央北小学校では、毎週火曜日と木曜日に読み聞かせをさせてもらっています。この日は楽しくて張り切って朝一番に登校し、あいさつ運動もやっています。

この他、勝央図書館で第1土曜日の14時から、神五郎「ミニユーティ」で毎週土曜日、勝央苑と大人の学校で、それぞれ月2回紙芝居をしています。

また、毎週水曜日は公民館で行われている放課後支援事業「わくわくスクール」で小学生の子どもたちと遊んだり、紙芝居をしています。

▼問い合わせ先
勝央町社会福祉協議会
☎38-12160

【お詫言と訂正】
4月号で紹介した所属団体名簿が違っていましたので、次のとおり訂正してお詫言申し上げます。

- ② 団体名「子育てサポートスクラム」
- ③ 団体名「子育てサポート・すくらむ」
- ④ 団体名「おはなしポケット」
- 代表 山下好美
- ⑤ 団体名「おはなしポケット」
- 代表 山下良美

ご寄付ありがとうございました (敬称略)

■町社会福祉協議会へ

◇為 本 古川 益雄 (亡父 勇)
高取老人クラブにも

◇勝間田 鳥家五月子 (亡夫 格)
勝央苑、南光荘、勝間田老人クラブ、勝間
田ふれあいの会にも

◇下町川 赤野 達美 (亡母 房代)
下町川ほほえみクラブ、下町川あすなろ会
にも

◇勝間田 治郎丸あや (亡祖母 禮子)

◇石 生 藤川 浩規 (亡父 正秀)
河原五区千年会にも

◇田 井 河本 厚子 (亡夫 明)

◇小矢田 赤堀 保昭 (亡父 弘)

◇平 國政 次二 (亡妻 伊左子)
平地区会、平老人クラブにも

◇勝間田 野上 和宏 (亡父 朝則)

◇黒 坂 竹内 正徳 (亡祖母 とし子)
高取老人クラブにも

■美野地区、勝央町子育てボランティアへ

◇美 野 檜尾 富夫 (亡妻 節子)

■勝央町へ

◇岡山県建設業協会美作支部 一般寄付

平成24年度の国民年金保険料額が 改定されます

国民年金保険料は、物価変動率など
を加味し、毎年4月に改正されます。

平成23年度については、月額15,020
円でしたが、平成24年度については、
40円の引き下げが行われ14,980円と
なります。

また、満額の老齢基礎年金は月額786,500円 (10月
からさらに下がる予定) となりますが、このうち3分
の1 (将来は2分の1) は国庫負担 (税金) で賄われ
ていますので、現在20歳の人も平均的に長生きすれば、
納付した保険料額の1.7倍以上の年金が受け取れる計
算となります。

また、保険料の納付は、コンビニエンスストアで納
付できるほか便利でお得な『口座振替』のご利用をお
勧めします。毎月納付する手間が省けるうえ、当月末
振替の「早割」や「前納制度」を利用すれば、保険料
が割引となりますので、ぜひご利用ください。

▶詳しくは、**津山年金事務所** (☎31-2363) へ
お問い合わせください。

国民年金 だより



勝央中核工業団地 Vol.14 企業紹介 (株)堺伸銅所

従業員30名 (うち町内3名)

(株)堺伸銅所は大阪府堺市に昭和8年に創業
し、現在80周年になります。平成10年に本社機
能は堺に残し、工場のみ勝央中核工業団地に移
転してきました。弊社は銅管や黄銅管などの合
金管を鋳造から造管及び加工までを行い、製品
を一貫生産販売する非鉄金属パイプ専門メー
カーです。

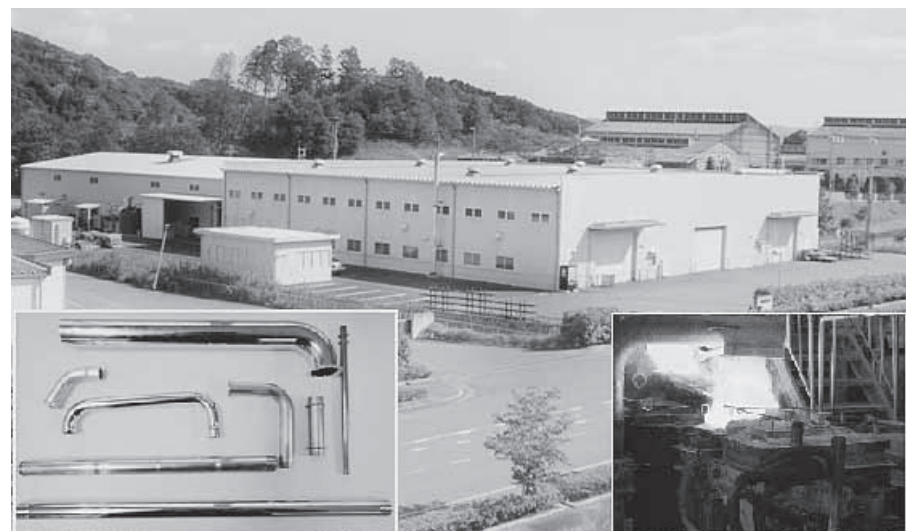
弊社の製品は皆さんが生活で使用している台
所やトイレ、風呂場などに使用されている銀色
に鍍金された水栓金具
になります。TOTO
及びLIXIL (旧I
NAX) へ主に納入し
ており、中にはメー
カーシェアが100%の
製品も何点ありま
す。最近では自動車に
扱われる部品も製造し
ています。

従業員は全員で30
人 (勝央町在住者3人)
で、移転してから毎年

勝央町の目玉の1つ、勝央中核工業団地。どの
ような企業が立地し、何をしている会社なのか、
シリーズでご紹介します。

新卒採用させていただいています。

この工業団地内では人数も規模も小さい中小
企業ですが、工場長を初めとし、全員が県北出
身者で、平均年齢が26歳というフレッシュな若
手ものづくり集団で、材料から一貫生産するこ
とにより海外との競争力も持ち合わせ、リサイ
クルすることにより環境にも配慮し、大手得意
先企業に重宝していただけるような一貫生産部
品メーカーを目指しています。



勝央文化協会だより

勝央俳句会三月例会作品抄

春疾風髪逆立て、菜を摘みぬ
一点となりて雲雀の声届く
つややかな光を揺らす猫柳
吟行の雲雀に知恵を授かりぬ
息つめて雛の眉引く八十の夫
あげ雲雀一羽のゆくえに空青し
眩耀の空より直下雲雀かな
地吹雪に丸く固まる猿の群れ
産土の山裾にたつ春の虹
山畑の中で一声雲雀かな
朝日さす草の中からあげひばり
高らかに囀る雲雀青し
雲雀なく声も聞かず籠り居り

初体験の太極拳

「太極拳ってなに?」という人の声を受けて、勝央町文化協
会太極拳教室の人を招いて、3月26日のグラウンドゴルフのあ
と、体験をしました。参加者の感想をお伝えします。

・よい呼吸をすると体がゆるんで気持ちよかったです。あの日か
らずっと、テレビを見ながらでもしている。体を動かすとき
体の声が聴けるような気がした。
・太極拳は難しいものと思っていたが、できてよかった。正し
くできたかどうかは分からないが…。陰陽五行説をばいめ、
熱心に分かりやすく説明してもらってよかった。竹内 徳子
・ゆったり動くことは体によいということが実感できた。あつ
という間に時間が過ぎた感じで、楽しい時間だった。血液循
環がよくなるのがよく分かった。
・グラウンドゴルフのあとでしたが、参加者は熱心に体を動か
し、次々に質問する人もあつて、またこの会を近々にもつこと
を約束して、盛会のうちに終わりました。

下町川ほほえみクラブ 竹内嘉男 記

緑なす住まい

最近、夏の暑さをしのぐ工
夫として、屋上に芝生を張つ
たり、窓辺をつる草で覆つと
いったアイデアが紹介されて
いますが、そんな緑に覆われ
た住まいが二千年前にもあつ
たかも知れません。

黒土の丘の上にある小池谷
遺跡は弥生時代中期に営まれ
た集落跡ですが、そこでは大
きな竪穴住居が焼け落ちた状
態で見つかりました。床の上
には黒く焼け焦げた丸太が並
び、その上に赤く焼けた土の
層が広がっています。

屋根の骨組みを覆つこの焼
け土は、これまでも各地で確
認されていましたが、その正
体は長い間なぞのままです。
しかし、火山灰で埋もれ
た群馬県黒井峰遺跡の調査に
よつて、これが草簀ぎの下地
として施されたものであるこ
とが分かりました。骨組みに
使われた太い丸太は、土が簀
かれた屋根の重みを支えるた

小池谷遺跡

めに必要だったのです。
このように屋根へ土を置い
たのは、暑気や冷気を遮断す
ることも、類焼を防ぐ効果
を期待したのでしょうか。し
かし、窓のない半地下式の住
まいは湿度が高く蒸し暑いよ
うに思えますが、それをやわ
らげたのは簀ぎ土に芽生えた
植物だったのかも知れませ
ん。それはまた、簀ぎ土を屋
根に固定する役割も果たした
ことでしょう。

草が生い茂る積みつらのよ
うな家、そんな姿を想像して
みるのも楽しいものです。



焼け落ちた竪穴住居

しよつおう発掘ものがたり

■調査についての問い合わせ先
岡山県古代吉備文化財センター
国道374号関連遺跡発掘調査事務所
☎38-2437



入園・進級おめでとう

古吉野保育園



友だちいっぱい

園庭の色とりどりの花
たちも、「おめでとう、
おめでとう」とお祝いし
ているように花が咲いた
4月2日、「入園・進級
お祝いの日」を迎えまし
た。

丘の上の古吉野保育園
に、ここに笑顔の元気
な声の子どもたちがそろ
いました。真新しい制
服・帽子に身を包み、名
札をつけてもう一つ、さ
らにドキドキ、ワクワク
気分です。家の人と一緒
にクラスに入り、友だち
との顔合わせや自分の

子供の
ポイント

国民皆スポーツ

第122号

子どもから大人までの生涯ス
ポーツが行われています。多種
多様のスポーツが行われており、
「心身ともに健全に」を合言葉に推
進されています。

町内ではスポーツ少年団・部
活動・勝央町体育協会・勝央町
健康スポーツクラブなど各種団
体で実施する日時や種目内容が
異なりますが、共通するのは「礼
で始まり、礼で終わる」の合
言葉です。精神統一と規律が重
要視され、気のゆるみがケガに
つながり、組織の統率にも影響
します。

4月にスポーツ少年団の入団
式があり、いよいよ本年度の活
動が本格化しました。

- ①指導者に感謝をする。
- ②家族に感謝をする。
- ③自分自身に感謝をする。

感謝の気持ちを相手にしっか
り伝えたいものです。そして、
自分自身の心にも感謝の気持ち
を伝えてください。

(教育委員会)

未来の主役たち

平成24年度入学式

勝間田高校

4月10日、勝間田高
校で、入学式が静肅な
中で行われ、162人
の新入生を迎え入れま
した。

入学式に先立ち、郷
土芸能部の勇ましい金
時太鼓の演奏が披露さ
れ、新入生のこれから
始まる高校生活を祝福
しました。入学式では
福田敬校長が新入生の
入学を許可し、式辞で
「努力の積み重ねは自
分を裏切らない。地道
な努力の積み重ねを続ける
ことにより、少しずつ限界
を伸ばし、本校在学中に大
きな成果を生み出してほ
しい」と述べました。続いて



入学式のようす

在校生代表として生徒会会
長の田淵亮馬君が歓迎の言
葉を伝えました。これに応
えて、新入生を代表して産
業工学科の葛原知幸君が
「校則を守り、勉学に励み、
人間として大きく成長しま
す」と宣誓をしました。

卒業後の夢や希望の実現
のために、勉強や部活動に
真摯に取り組む、充実した
高校生活を送ってほしいと
思います。本校に新しい息
吹を吹き込んでくれる新入
生の活躍に期待しています。

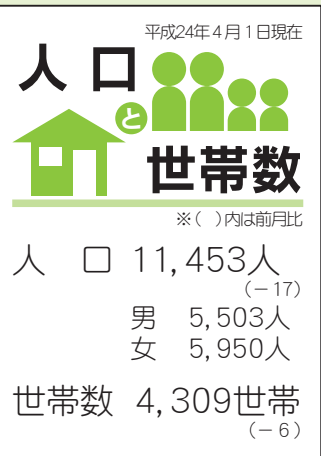
あとがき

▼表紙は、勝間田小学校入学式の一
場面です。新入生は、6年生に手を
ひかれてきらきらと目を輝かせなが
ら入場し、来賓や保護者、たくさん
のお兄さんお姉さん、先生からの大
きな拍手に迎えられ少し照れた笑顔
を見せていました。式では、自分の
名前が呼ばれると大きな声で返事を
したり、元気のよい歌声を聴かせて
くれました。

▼スポーツ少年団の入団式の取材に
行きました。スポーツ少年団の皆さ
んは、ユニフォームに身を包み、そ
れぞれの目標を胸にりりしい表情を見
せてくれました。

私も、小学生のときスポーツ少年
団に入りバレーボールをしていまし
た。そのとき経験したことは、自分
が成長する大きな糧となったと思
います。

スポーツ少年団の皆さんも、厳し
い練習や悔しい思いをすることなど
もあると思いますが、必ず自分を成
長させる糧となることを信じて、精
一杯頑張ってください。



㊦